

2022年度 全道自衛隊サッカー大会 兼 第57回全国自衛隊サッカー大会 北海道予選 開催要項

2022年7月12日更新（修正箇所を赤字で表示）

※国・市町村の感染コロナウイルス感染症対応によりやむを得ず本大会を中止する場合があります。

1 主旨

北海道の自衛隊におけるサッカー競技の普及と充実、発展を図るとともに、参加選手の団結及び必勝の信念を涵養し、もって自衛隊員としての資質の向上を図る。

2 名称

2022年度 全道自衛隊サッカー大会 兼 第57回全国自衛隊サッカー大会 北海道予選

3 主催

(公財)北海道サッカー協会、北海道自衛隊サッカー連盟

4 主管

千歳地区サッカー協会、千歳サッカー協会

5 後援

千歳市、(公財)千歳市体育協会

6 期日

2022年8月6日(土)

7 会場

千歳市青葉公園サッカー場

8 参加資格

公益財団法人日本サッカー協会に登録されている団体、個人及び自衛隊サッカー連盟、北海道自衛隊サッカー連盟に加盟登録された自衛隊員(防衛省職員を含む)をもって組織されたチームであること。

9 参加チーム及びその数

北海道自衛隊サッカー連盟に登録されたチームで大会参加申込み完了したチーム

10 競技規則

本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
尚、新競技規則2021/22年は本大会から適用する。

11 懲罰

- (1) 本大会において、退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
それ以降の処置については、本大会の規律委員会で裁定する。
- (2) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合は出場できない。
なお、本大会期間中に科せられた警告の累積は他大会には影響を及ぼさない。

12 競技方法

- (1) 総当たりリーグ戦で実施(対戦表)による。
- (2) 試合時間は70分(インターバルは5分)とし、同点の場合は延長戦は行わない。
勝ち点は勝利:3点、引分け:1点、敗戦:0点とし、勝ち点が同点の場合、得失点差・総得点数・両者の対戦結果・抽選(コイントス)の順で順位を決定する。
- (3) 各試合毎の出場選手登録は交代要員7名を含め18名とし、5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (4) ベンチにはいることのできる人数11名(選手7名、役員4名)
※役員については参加申込み書に記載した人員とする

13 参加料

25,000円(消費税含む)

14 参加申込み

参加チームは、以下の手続きを期日まで完了すること。

- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出
所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。
※ 申込みを受けた地区協会はKickoffにて登録状況を確認し、申込み先B及びC宛に参加申込書・プライバシーポリシー同意書を提出すること。
- (2) 大会参加料の納入は申込み期日までに指定口座に納入する。
- (3) 参加申込み締切 令和4年7月7日(木)17時
- (4) 選手としての登録参加人員は、1チームあたり30名(チーム役員5名、選手25名)を上限とし、監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。
- (5) 大会申込み書の年齢は大会初日の年齢とする。

申込先	A	所属地区サッカー協会
	B	(公財)北海道サッカー協会 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41 北海道フットボールセンター内 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
	C	北海道自衛隊サッカー連盟 〒069-1345 夕張郡長沼町しらかば1丁目4番3号 TEL 090-8273-7652(携帯) E-mail spgp2ht9@water.ocn.ne.jp
参加料 納入口座		銀行名 北海道銀行 長沼支店 口座名 北海道自衛隊サッカー連盟 代表 小澤義則 口座番号 普0608865

15 組合せ

令和4年7月11日(月)

北海道自衛隊サッカー連盟事務所に於いて、連盟役員立会いの上、厳正なる抽選によって決定する。

16 帯同審判員

- (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(2級以上)を帯同させること。
帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。
- (2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。
(監督及び選手が帯同審判員を兼ねることはできない)
- (3) 帯同できない場合は、不帯同料として17,000円(税込)を大会参加料と同時に納入する。

17 選手変更

- (1) 参加申込み書提出後の選手変更は認めない。
- (2) 選手の追加登録は 令和4年7月25日(月)17時までに(公財)北海道サッカー協会に登録完了し、所定の追加登録用紙を所属地区協会を通じ、申込先BおよびCへ提出すること。

18 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK用共)
- (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守すること。
- (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない
- (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
(縞のユニフォームの背番号は、台地に番号を入れること)
- (5) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

19 監督会議
実施しない

20 開会式
実施しない

21 閉会式
実施しない(優勝旗及びトロフィー等は会場で手渡し、賞状については郵送する)

22 その他

- (1) 本大会は大会期間を通じて感染対策責任者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営関係者・引率保護者・観客など会場にいるすべての者は、感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策責任者とミーティングを実施する。
- (2) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けないものは無効とする。(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)選手証は試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (3) 優勝以下3位までのチームに表彰状を授与する。
- (4) 北海道代表になった場合は、全国大会出場を義務づける。
- (5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの出場を停止する。それ以降の処置は本大会の規律委員会で裁定する。
- (6) チームの編成に当たっては、選手の参加資格を確認のうえ地区協会が責任をもって行うこと。
- (7) 部隊宿泊は、参加チームにおいて調整のこと。
- (8) 身分証明書・自衛官診療証は、必ず携帯のこと。
- (9) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
- (10) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

※大会要項19監督会議・20開会式・21閉会式の項目については基本的には実施しない予定です。細部の指示・徹底事項等についてはメール及び資料配布にて行います。